

English Language Abstract for JP5-191497

(1/1 PAJ) - (C) PAJ / JPO

PN - JP5191497 A 19930730
AP - JP19920002876 19920110
PA - FUJITSU LTD
IN - SHIIYA MUTSURO
I - H04M3/42 ; H04M1/72 ; H04M3/54
TI - SELECTIVE CALLING SYSTEM
AB - PURPOSE: To provide the selective calling system capable of calling the only specific master or slave unit in response to an incoming call from the specific caller.
- CONSTITUTION: The system is provided with a management table 4 registering identification numbers corresponding to a master unit 2 and a slave unit 3. The master unit 2 is provided with a collation means 22 collating the identification number of the specific caller and each identification number registered in the management table 4 when a call from the specific caller comes and a control means 23 calling the master unit 2 or slave unit 3 corresponding to the identification number when the identification number of the specific caller agree with any of the identification numbers registered in the management table 4 and calling both master unit 2 and slave unit 3 in case the identification number of the specific caller does not agree with any of the identification numbers registered in the management table 4.
GR - E1460
ABV - 017620
ABD - 19931116

(1/1 WPI) - (C) WPI / DERWENT

AN - 1993-276943 [35]
AP - JP19920002876 19920110
PR - JP19920002876 19920110
TI - Selective calling system for extension telephones - calls master telephone or extension one corresp. to identification number registered in control table and if calling is not identified then calls all telephones NoAbstract
IW - SELECT CALL SYSTEM EXTEND TELEPHONE CALL MASTER TELEPHONE EXTEND ONE CORRESPOND IDENTIFY NUMBER REGISTER CONTROL TABLE CALL IDENTIFY CALL TELEPHONE NOABSTRACT
PA - (FUIT) FUJITSU LTD
PN - JP5191497 A 19930730 DW199335 H04M3/42 007pp
ORD - 1993-07-30
IC - H04M1/72 ; H04M3/42 ; H04M3/54
FS - EPI
DC - W01
AB - J05191497
- (Dwg.1/7)

THIS PAGE BLANK (USPTO)

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平5-191497

(43) 公開日 平成 5 年 (1993) 7 月 30 日

(51) Int.Cl.⁵

H 0 4 M 3/42
1/72
3/54

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

E 9076-5K

9077-5K

審査請求 未請求 請求項の数 3 (全 7 頁)

(21) 出願番号 特願平4-2876

(22) 出願日 平成 4 年 (1992) 1 月 10 日

(71) 出願人 000005223

富士通株式会社

神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地

(72) 発明者 椎屋 睦郎

神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地

富士通株式会社内

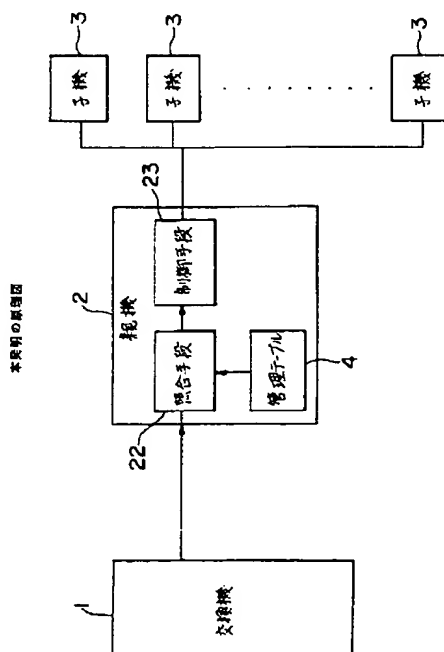
(74) 代理人 弁理士 井桁 貞一

(54) 【発明の名称】 選択呼出方式

(57) 【要約】

【目的】 特定の発信者からの着信に対して、特定の親機または子機のみを呼び出しすることのできる選択呼出方式を提供することにある。

【構成】 親機 2 及び子機 3 のそれぞれに対応した識別番号を登録した管理テーブル 4 を備え、親機 2 は、交換機 1 からの特定者の呼を着信した時に、特定者の識別番号と管理テーブル 4 に登録された各識別番号とを照合する照合手段 22 と、照合手段 22 により、特定者の識別番号と管理テーブル 4 に登録された識別番号のいずれかと一致した場合には、この識別番号に対応した親機 2 または子機 3 を呼び出し、特定者の識別番号が管理テーブル 4 に登録された識別番号のいずれとも一致しない場合には、親機 2 及び子機 3 の全てを呼び出す制御手段 23 と有するよう構成する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 交換機(1)と、この交換機(1)からの呼を着信する親機(2)と、この親機(2)に接続された1つ以上の子機(3)と、前記親機(2)及び前記子機(3)のそれぞれに対応した識別番号を登録した管理テーブル(4)とを備え、

前記親機(2)は、前記交換機(1)からの特定者の呼を着信した時に、この特定者の識別番号と前記管理テーブル(4)に登録された各識別番号とを照合する照合手段(22)と、

この照合手段(22)に接続され前記親機(2)、子機(3)の呼び出しを制御する制御手段(23)とを有し、

前記制御手段(23)は、前記照合手段(22)により、前記特定者の識別番号と前記管理テーブル(4)に登録された識別番号のいずれかが一致した場合には、この識別番号に対応した前記親機(2)または前記子機(3)を呼び出し、前記特定者の識別番号が前記管理テーブル(4)に登録された識別番号のいずれとも一致しない場合には、前記親機(2)及び子機(3)の全てを

呼び出すことを特徴とする選択呼出方式。

【請求項2】 前記管理テーブル(4)は、前記交換機(1)に設けられていることを特徴とすることを請求項1記載の選択呼出方式。

【請求項3】 前記親機(2)は、前記親機(2)及び子機(3)に対応して設けられ特定の親機(2)または小機(3)をリングングすべくリングング表示を設定するためのリングング表示設定回路(24)を有し、前記照合手段(22)の照合結果により、前記特定者の識別番号と前記管理テーブル(4)に登録された識別番号のいずれかが一致した場合には、この識別番号に対応したリングング表示設定回路(24)のみを表示し、前記特定者の識別番号が前記管理テーブル(4)に登録された識別番号のいずれとも一致しない場合には、前記リングング表示設定回路(24)の全てを表示することを特徴とすることを請求項1または請求項2記載の選択呼出方式。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、交換機からの特定者の呼を着信時に、特定者に対応した電話機のみ呼び出す選択呼出方式に関する。

【0002】

【従来の技術】 最近の親子電話機においては、個人毎にまたは部屋毎に電話機を利用したいという要望から、1つの親機に対して子機の数が増加してきた。

【0003】 図7はこの種の親子電話機における呼出方式を示す図である。図7において、交換機1に親機2が接続され、この親機2に全ての子機3-1~3-iが接続されている。

【0004】 このような構成において、交換機1から特定者の呼が親機2に着信すると、この親機2をリングング音により呼び出す。また、同時に前記呼は、親機2を介して全ての子機3-1~3-iに対して着信し、各子機3-1~3-iをリングング音により呼び出していた。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、従来の呼出方式にあつては、次のような問題があつた。

(1) ある特定の発信者に対する被呼者は、特定話者であるにもかかわらず、親機及び全ての子機が設置されている場所の人が対象となつていた。このため、別人が応答した場合には、内線を用いて特定話者に転送しなければならず、煩に耐えなかつた。

(2) また、前述した別人が応答した場合には、情報の秘密性が保証できないという問題があつた。

【0006】 さらに、親機及び子機の双方が呼出音(リングング音)により着信を通知されるため、周囲の迷惑になるという問題などが生じ、サービス性を低下させていた。

【0007】 よって、親機又は子機の方のみに着信を行え、さらに使用者の要望により着信の通知を呼出音により行うか、呼出ランプにより行うかを制御できるものが要求されていた。

【0008】 本発明の目的は、特定の発信者からの着信に対して、特定の親機または子機のみを呼び出すことのできる選択呼出方式を提供することにある。

【0009】

【課題を解決するための手段】 本発明は、上記課題を解決し目的を達成するために下記の構成とした。図1は本発明の原理図である。本発明は、交換機1と、この交換機1からの呼を着信する親機2と、この親機2に接続された1つ以上の子機3と、親機2及び子機3のそれぞれに対応した識別番号を登録した管理テーブル4とを備え、親機2は、交換機1からの特定者の呼を着信した時に、この特定者の識別番号と管理テーブル4に登録された各識別番号とを照合する照合手段22と、この照合手段22に接続され親機2、子機3の呼び出しを制御する制御手段23とを有している。

【0010】 制御手段23は、照合手段22により、特定者の識別番号と管理テーブル4に登録された識別番号のいずれかが一致した場合には、この識別番号に対応した親機2または子機3を呼び出し、特定者の識別番号が管理テーブル4に登録された識別番号のいずれとも一致しない場合には、親機2及び子機3の全てを呼び出すよう構成する。

【0011】 より好適には、以下のようにするのが望ましい。すなわち、管理テーブル4は、交換機1に設けられていることを特徴とする。また、親機2は、親機2及び子機3に対応して設けられ特定の親機2または小機3

をリングングすべくリングング表示を設定するためのリングング表示設定回路24を有し、照合手段22の照合結果により、特定者の識別番号と管理テーブル4に登録された識別番号のいずれかが一致した場合には、この識別番号に対応したリングング表示設定回路24のみを表示し、特定者の識別番号が管理テーブル4に登録された識別番号のいずれとも一致しない場合には、リングング表示設定回路24の全てを表示する。

【0012】

【作用】本発明によれば、親機が交換機からの特定者の呼を着信すると、照合手段で特定者の識別番号と管理テーブルに登録された各識別番号とを照合し、特定者の識別番号と管理テーブルに登録された識別番号のいずれかが一致した場合には、制御手段で識別番号に対応した親機または子機を呼び出すので、特定の発信者からの着信に対して、特定の親機または子機を選択的に呼び出しできるから、従来のように内線で転送する必要がなくなり、サービス性を向上できるとともに、情報の秘密性を保証できる。

【0013】また、交換機側に管理テーブルを設けても同様の効果を奏する。さらに、特定者の識別番号と管理テーブルに登録された識別番号のいずれかが一致した場合には、この識別番号に対応したリングング表示設定回路のみを設定し、この設定により特定の親機または子機が選択的に呼び出される。

【0014】

【実施例】以下、本発明の具体的な実施例を説明する。図2は本発明に係る選択呼出方式の実施例1の構成ブロック図、図3は管理テーブルの電話番号格納エリアを示す図、図4は表示部のリングング表示エリアを示す図である。実施例1は次のように構成されている。交換機1には、この交換機1からの特定者の呼を着信する親機2が接続されており、親機2には、複数の子機3-1~3-iが接続されている。

【0015】親機2は、次のように構成されている。検出部20は、例えばDTMF（デュアルトーンマルチフリースクエンシィ、2音複周波数器）であり、交換機1からの特定者の識別番号（ID番号ともいう。）を検出し、このID番号を照合部22に出力する。

【0016】管理テーブル4は、ROMなどのメモリであり、親機2の識別番号及び子機3の各個別の識別番号とを登録したものであり、図3に示すように親機登録エリア2-Aに電話番号R01~R0jが登録されている。子機登録エリア3-1-Aに識別番号R11~R1jが登録され、同様に登録して最後に子機登録エリア3-i-Aに識別番号Ri1~Rijが登録されている。

【0017】照合部22は、交換機1からの特定者の呼を着信した時に、この特定者の識別番号と管理テーブル4に登録された各識別番号とを照合し、照合結果をリングング表示設定回路24に出力するものであり、例えば

マイクログロッセッサなどが行なう。

【0018】リングング表示設定回路24は、照合部22からの出力に基づき、図4に示すように親機2及び子機3-1~3-iに対応して設けられ親機2及び子機3-1~3-iを表した表示エリア部26と、この表示エリア部26に対応して配置され特定の親機2または小機3をリングングすべくリングング表示を設定するためのリングング表示設定部28とからなる。

【0019】制御部23は、リングング表示設定回路24に接続され、特定者の識別番号と管理テーブル4に登録された識別番号のいずれかが一致した場合には、この識別番号に対応した親機2または子機3-1~3-iを呼び出し、特定者の識別番号が管理テーブル4に登録された識別番号のいずれとも一致しない場合には、親機2及び子機3-1~3-iの全てを呼び出す。

【0020】図5は実施例1の選択呼出方式を示すフロー図である。次に図2ないし図5を参照して選択呼出方式の処理を説明する。交換機1からの特定者の呼を親機2が着信すると、検出部20により特定者の識別番号が検出され、この識別番号が照合部22に取り込まれる。この照合部22では、管理テーブル4に登録された電話番号から識別番号と一致する識別番号を図5に示すフロー図に従って探し出す処理を行なう。

【0021】この検索処理を図5に従って説明すると、まず管理テーブル4内の識別番号Rijの初期値iを設定し（ステップ101）、次に初期値jを設定する（ステップ102）。

【0022】そして交換機1からの識別番号と管理テーブル4の識別番号Rijとが一致するか照合する（ステップ103）。交換機1からの識別番号と識別番号Rijとが一致する場合、表示エリア部26のRi対応のリングング表示をリングング表示設定部28に設定し（ステップ104）、jを更新する（ステップ105）。例えば図4に示すように小機3-2が選択されたときには、これに対応するリングング表示設定部28に1がセットされる。

【0023】一方、交換機1からの識別番号と識別番号Rijとが一致しない場合、ステップ104を越えて、ステップ105の処理を行なう。次にjが終了したか判断し（ステップ106）、jが終了しない場合にはステップ103~ステップ105の処理を行なう。jが終了した場合には、iを更新し（ステップ107）、iが終了したか判断し（ステップ108）、iが終了しない場合には、ステップ102~ステップ107の処理を行なう。

【0024】iが終了した場合には、リングング表示設定があるか判断し（ステップ109）、リングング表示設定がある場合には処理を終了する（ステップ111）。一方、リングング表示設定がない場合には、親機2及び子機3-1~3-nに対応した全てのリングング

表示設定部28に1を設定するようにする(ステップ110)。

【0025】次に制御部23では、リングング表示設定回路24によるリングング表示設定に基づき、特定者の識別番号と管理テーブル4に登録された識別番号のいずれかが一致した場合には、1がセットされた特定の親機2または子機3-1~3-iを呼び出し、特定者の識別番号が管理テーブル4に登録された識別番号のいずれとも一致しない場合には、親機2及び子機3-1~3-iの全てを呼び出す。

【0026】従って、特定の発信者からの着信に対して、特定の親機2または子機3-1~3-iを選択的に呼び出しできるから、従来のように内線で転送する必要がなくなり、サービス性を向上できるとともに、情報の秘密性を保証できる。

【0027】次に本発明の実施例2を説明する。図6は本発明の実施例2の構成ブロック図である。実施例2が実施例1に対して特徴とするところは、実施例1の親機2内部に設けられた管理テーブル4を、交換機1側に設けた点にある。なお、この場合には親機2には管理テーブル4は、設けられていないものとする。

【0028】このように管理テーブル4を交換機1側に設けた場合には、交換機1にある特定者の識別番号と管理テーブル4に登録された各識別番号とが検出部20に取り込まれる。

【0029】そして、照合部22により、交換機1からの特定者の呼を着信した時に、この特定者の識別番号と管理テーブル4に登録された各識別番号とが照合され、照合結果がリングング表示設定回路24に出力される。なお、リングング表示設定回路24でのリングング表示は実施例1と同様である。

【0030】さらに制御部23では、特定者の識別番号と管理テーブル4に登録された識別番号のいずれかが一致した場合には、この識別番号に対応した親機2または子機3-1~3-iを呼び出す。また、特定者の識別番号が管理テーブル4に登録された識別番号のいずれとも一致しない場合には、親機2及び子機3-1~3-iの全てを呼び出す。

【0031】従って、実施例2にあっても実施例1と同様に、特定の発信者からの着信に対して、特定の親機2または子機3-1~3-iを選択的に呼び出しできるから、従来のように内線で転送する必要がなくなり、サー

ビス性を向上できるとともに、情報の秘密性を保証できる。

【0032】なお、本発明は上述した実施例に限定されるものではない。例えば、子機として常駐型の電話機、携帯型電話機またはポケットベルなどが利用できる。

【0033】

【発明の効果】本発明によれば、親機が交換機からの特定者の呼を着信すると、照合手段で特定者の識別番号と管理テーブルに登録された各識別番号とを照合し、特定者の識別番号と管理テーブルに登録された識別番号のいずれかが一致した場合には、制御手段で識別番号に対応した親機または子機を呼び出すので、特定の発信者からの着信に対して、特定の親機または子機を選択的に呼び出しできるから、従来のように内線で転送する必要がなくなり、サービス性を向上できるとともに、情報の秘密性を保証できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の原理図である。

【図2】本発明に係る選択呼出方式の実施例1の構成ブロック図である。

【図3】管理テーブルの電話番号格納エリアを示す図である。

【図4】表示部のリングング表示エリアを示す図である。

【図5】実施例1の選択呼出方式のフロー図である。

【図6】本発明に係る選択呼出方式の実施例2の構成ブロック図である。

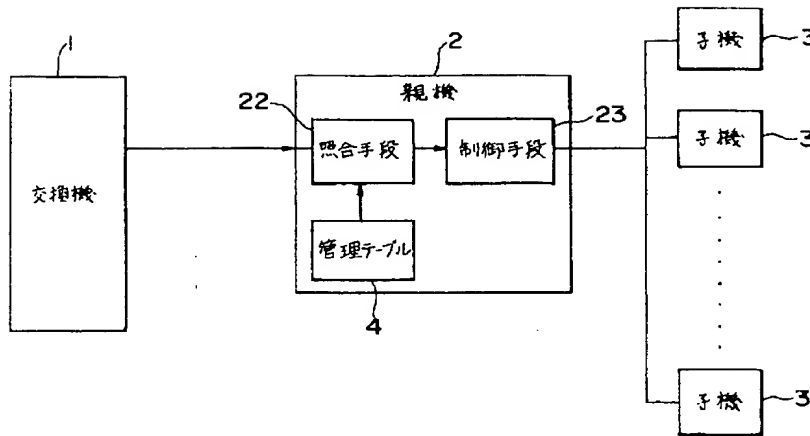
【図7】従来の親子電話機における呼出方式を示す図である。

【符号の説明】

- 1・・・交換機
- 2・・・親機
- 3-1~3-n・・・子機
- 4・・・管理テーブル
- 20・・・検出部
- 22・・・照合部
- 23・・・呼出制御部
- 24・・・表示部
- 26・・・表示エリア部
- 28・・・リングング表示部
- 2-A・・・親機登録エリア
- 3-1-A~3-i-A・・・子機登録エリア

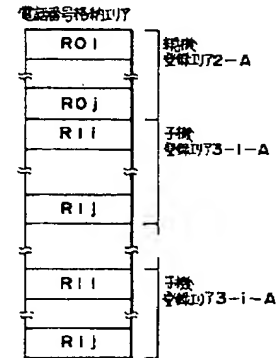
【図1】

本発明の原理図



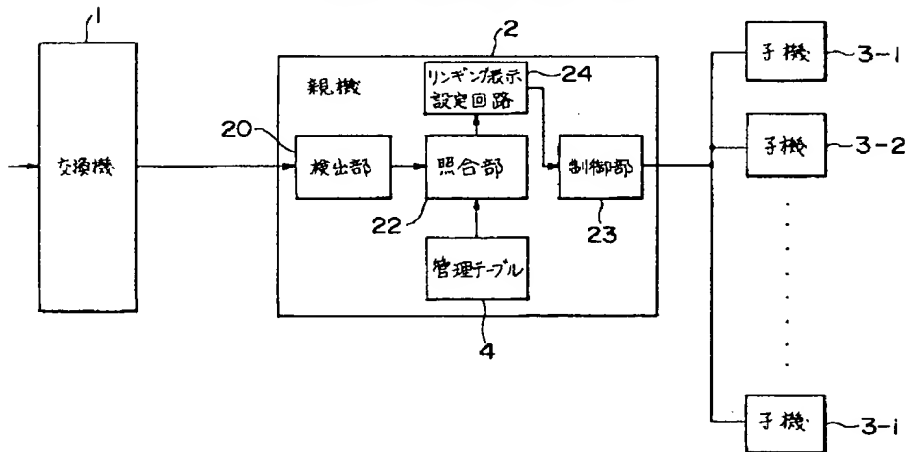
【図3】

管理テーブルの電話番号格納エリアを示す図



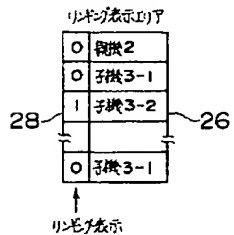
【図2】

本発明に係る選択呼出方式の実施例1の構成ブロック図



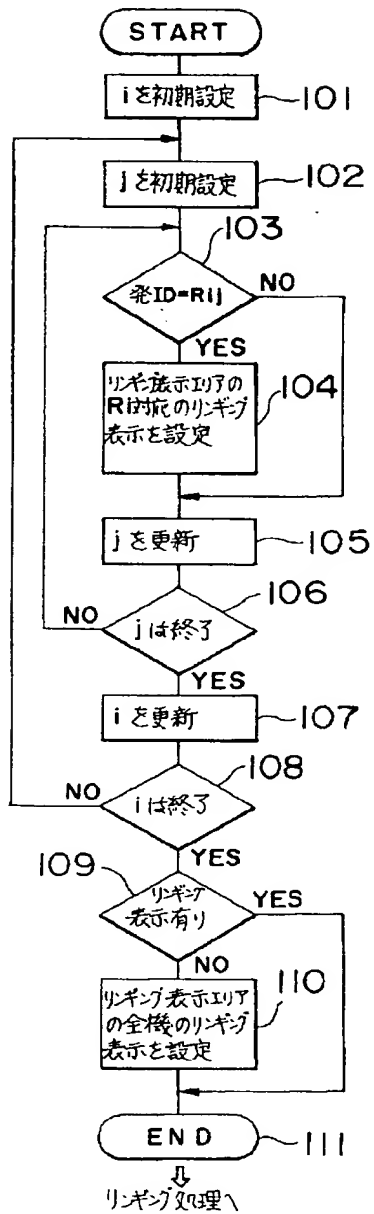
【図4】

表示部のリングング表示エリアを示す図



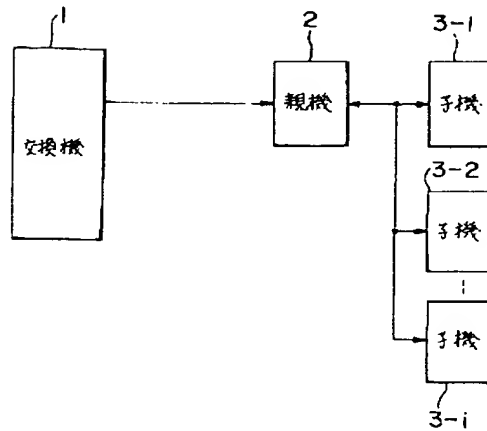
【図5】

実施例1の選択呼出方式のフロー図



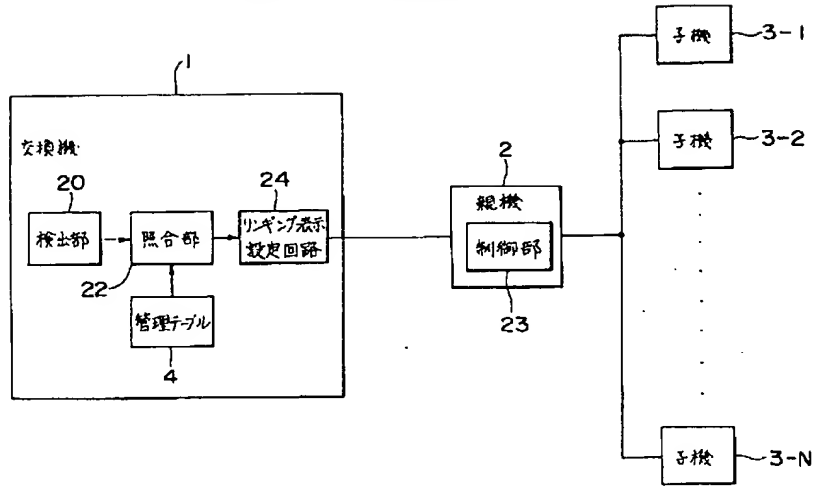
【図7】

従来の親子電話機における呼出方式を示す図



【図6】

本発明に係る選択呼出方式の実施例2の構成ブロック図



THIS PAGE BLANK (USPTO)